

いざ、サンノゼへ！

発行者
右遠元基

実は世界の中心!?

日本との時差は、約16時間。

アメリカの中でも治安が良く、降水量が少ない。一日の寒暖の差が大きく長袖が必要だった。

シリコンバレーの中心地としても有名で日本でもお馴染みのアップル、グーグル、インテル、フェイスブックなどが周辺にある。他にも見逃せない美術館や博物館が数多くある。

岡山市とサンノゼが姉妹都市になったのは1957年。ジャパニーズフレンドシップガーデンという後楽園を見本に作った庭園があり、池には岡山市が贈った鯉がたくさんいた。庭園を歩いていると日本にいたような気分になった。



マイナーリーグデビュー!?



サンノゼスタジアムでサンノゼジャイアンツの試合を観戦した。そこで始球式をすることになった。名前がアナウンスされマウンドに立ちボールを投げた。ストライク!とはいかなかったが、キャッチャーが上手くキャッチしてくれた。自分にとって忘れられない思い出になった。

また、サンノゼジャイアンツのマスコットギガントと「一緒に一塁からホームまで競争をした。アメリカの野球は、始球式でバッターがいなかったり、インニング間にイベントが多かったり、日本の野球とは違う光景を見ることができて楽しかった。



絶叫☆グレートアメリカ

ホストファミリーと過ごす休日は、カリフォルニアで有名なグレートアメリカという遊園地に行った。日本のジェットコースターもすごいが、アメリカのジェットコースターは、高低差やスピード、距離も長く、乗っていると何がなんだか分からなくなりとにかく叫んだ。楽しくホストファミリーと過ごすことができた充実した一日になった。



多くの人に感謝

憧れのアメリカでホームステイができると思ってなかったのですが、このような素晴らしい経験をさせてくれた家族と国際課の方々、ホストファミリーをはじめサンノゼでお世話になった方々に感謝したい。

異国の地で不安も感じていたが、良い人たちに出会うことができて海外に対する考え方も変わった。日本人とアメリカ人とは文化や宗教など様々なものが違う。しかし、色々な体験をし多くの人と交流することにより、身近に感じる事ができた。

新しい世界を見ることができて本当に良かった。ありがとうございました。

